

学年	高校3年	教科	国語	科目	現代文B	単位数	3
教科書名	精選現代文B(大修館書店)			副教材名	常用漢字クリア (尚文出版) 共通テスト対策現代文完答22 (尚文出版) 共通テスト演習現代文 (いっずな書店) 大学入試 国語頻出問題 1200 四訂版 (桐原書店)		
コース・クラス	特進文系、特進理系						

## I. 目標

近代以降の様々な文章に触れ、表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、人生を豊かにしようとする態度を育てる。

## II. 授業のねらい

- 1 文章の構成、展開、要旨を押さえ、論理的思考力を養わせる。
- 2 文章の人物、情景、心情の描写をとらえ、表現を味わわせる。

## III. 授業の進め方

- 1 講義形式・AL・電子黒板・ICTなど視覚・聴覚に訴えるよう、様々なツールを活用する。
- 2 初見問題、基礎学力到達度テスト対策など演習の時間を適宜とる。
- 3 基礎知識を確認する小テストを取り入れていく。

## IV. 学習上の留意点

- 1 積極的に授業に参加すること。
- 2 授業の内容をノートに記述し、授業内容をしっかり理解すること。
- 3 提出物を期限内に提出すること。
- 4 わからないことはそのままにせず、質問をしたり、調べたりすることで解決に努めること。
- 5 ファイルを活用し、配布プリントを整理すること。

## V. 定期試験（状況によって変動する場合がある）

- ・一学期中間試験……「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ、心に「海」を持って、初見問題
- ・一学期期末試験……檸檬、初見問題
- ・二学期中間試験……演習問題、初見問題
- ・二学期期末試験……演習問題、初見問題

## VI. 評価の方法

- 1 定期試験・進研模試…授業内容を理解し、それを応用することができる。
- 2 小テスト…計画的に自学自習を行い、小テストに臨むことができる。
- 3 提出物…課題に対し、真摯に取り組むことができる。

※ 基礎学力到達度試験の対策期間中は、共通テストを意識した対策講座を行う。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標	
一学期	4	「である」ことと「する」こと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験</li> <li>・進研模試</li> <li>・小テスト</li> <li>・提出物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者のものの見方のおもしろさを味わい、評論の読み方を押さえる。</li> <li>・論理展開を理解する。</li> <li>・筆者の問題意識を自分自身に引きつけ、考えを深める。</li> </ul>	
	5	『檸檬』			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小説の読み方を押さえる。</li> <li>・描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。</li> <li>・問題の傾向をつかみ、解法を理解することで、読解する力を身につける。</li> </ul>
	6	基礎学力到達度テスト、難関私大に向けて適宜演習実施			
	7				
二学期	9	基礎学力到達度テストに向けて演習②取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題の解くスピードの確認と、最終確認をする。</li> <li>・問題の傾向をつかみ、解法を理解することで、読解する力を身につける。</li> </ul>		
	10	難関私大・国公立大に向けて演習に取り組む。			
	11	☆ 公募推薦入試などを見据えて、小論文の書き方に習熟する。			
	12	☆ 幅広いジャンルの文章を読み、考え方や見方の範囲を広げる。			

※ シラバスの内容については、理解度やその他の都合により変更することもあります。